

[Aグループ] 議事要旨

<議題4>土地利用とアクセスの考え方について

②地図をもとに現市民会館の状況について意見交換



車でのアクセスについて

- ・ 国道 36 号線は、室蘭方面から市民会館へとアクセスする場合に汐見大通を右折できない。市民会館に車で来る際は、手前で曲がることのできる所を探して来ているのが現状である。
- ・ 夜遅い時間のバスがないので、帰りの手段を考えると車でのアクセスが多い。
- ・ 市民会館南側の駐車場の出入り口はイベント時に混雑する。駐車場の動線が南側に集中している印象がある。
- ・ 駐車場がどのくらいの広さがベストなのか、確保すべき広さの検討が必要だろう。可能なら立体駐車場も良いのではないか。
- ・ 科学センターや市役所などを利用する人が「市民会館の駐車場に駐車することは仕方ない。」と思う一方で、文化会館の利用者も市民会館の駐車場を使っており、混雑が激しい現状は問題のように思う。
- ・ 市民会館西側に車を停めると屋内に入るまでが遠い。
- ・ 駐車場が満車かどうかわからないので、ゲートなどの設備があれば良いと思う。
- ・ 車を停められない場合は市民会館敷地内の通路に駐車しているときもある。

- 本来駐車スペースではない場所での駐車によって危険を感じることはないか。
- 人身事故は今のところない。ただし、雨天や夜の時間帯は駐車場が暗いので歩行者がいるかどうかわからずヒヤッとすることがある。
- ・ 市民会館周辺の道路における路上駐車が気になる。保健センターや警察から警備を付けて欲しいとの連絡なども市民会館側にきている。
 - 東小学校南側にも送迎目的の路上駐車などもみられる。
- ・ 市民としては、市民会館、文化会館、科学センターの駐車場は訪問する施設に問わず駐車している。溢れかえるのは月に1回程度で、市役所も含め周辺施設と一体的な利用でなんとかおさまっているという印象がある。

徒歩でのアクセスについて

- ・ 市民会館までの最適なアクセスがわからない人は、一度迂回してから市民会館へ入る印象がある。
 - 駅からまっすぐ来たら国道36号線のT字路にぶつかり、そこから市民会館が見えるわけではないので、市民会館の場所がわかりにくい可能性はあるように思う。
- ・ 東小学校の子ども達は市民会館横の緑地を突っ切ることもある。

サービス側の対処について

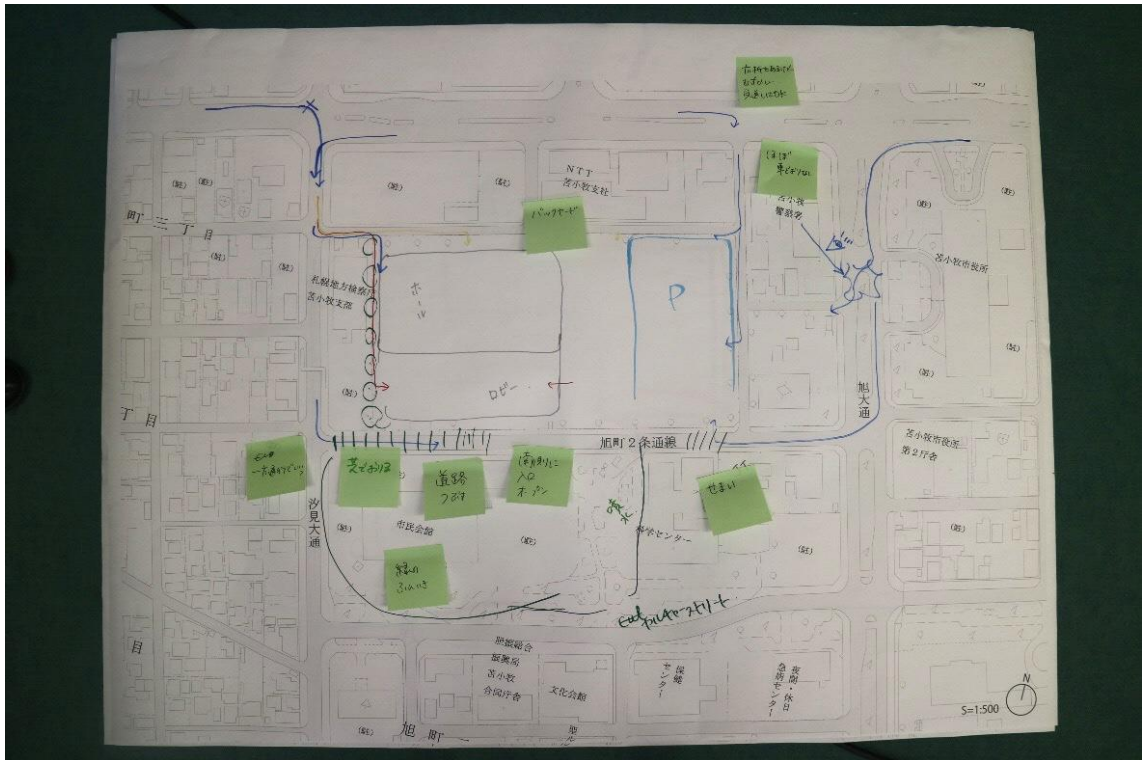
- ・ 市民会館の運営側は駐車場の混雑を懸念して事前に連絡などを行い対処している。
- ・ 管理運営側の駐車場や動線は西側にあるが閉鎖しており、一般車と同じく南側入り口から入る。大規模な搬入の場合は事前に先方から市民会館に連絡してもらうことで混乱はあまりない。

その他の意見

- ・ 駅前の商店街へ人を呼ぶなどの取組を考慮したシャトルバスのルートを考えられないだろうか。
 - 市民ホールの建設で利用頻度が向上すれば、民間企業にもシャトルバスの運営の可能性が出てくるかもしれない。
- ・ 新しい施設では、散歩できるような場所、綺麗な景色が見える場所があったら素敵だと思う。
- ・ 新しい施設では、駐車場でイベントを開催するなどの駐車場以外の使い方も考えた整備の仕方はできないだろうか。

③ゾーニング案の作成

案1



車でのアクセスについて

- ・ 国道36号線からのアクセスを考えると、見通しは良いので混雑していなかったらセブンイレブンの前から市民会館方向に曲がることはできる。
- ・ 東小学校南側の道は新しい市民ホールの主動線とするには少し狭いように思う。
- ・ 一方からではなく、様々な方向からの敷地へのアクセスを考える必要はないか。
→市役所前の通りは警察が立地しており、アクセスしにくい印象がある。
- ・ 現市民会館敷地を市民ホールの駐車場としてだけではなく、緑地としての利用も考えられないか。
→道路を廃道にして芝生のトンネルにするなど、緑地と道路をセットにしたアイデアも考えられないだろうか。

一般駐車場について

- ・ 西側の緑道との接続や施設の顔を南西に持つて来る場合、駐車場は東側になる。

バックヤードについて

- ・ 敷地北側は高層の建物が並列していて暗い通りのイメージがあるので、搬入などのバックヤードにした方が良いのではないか。

周辺環境について

- ・ 採光を考えると南側にオープンスペースを持つてくるのが基本になると思う。
- ・ 現市民会館南側のカルチャーストリートと一体化させて存続させる、現市民会館敷地を大規

模な緑地として整備することは良いように思う。

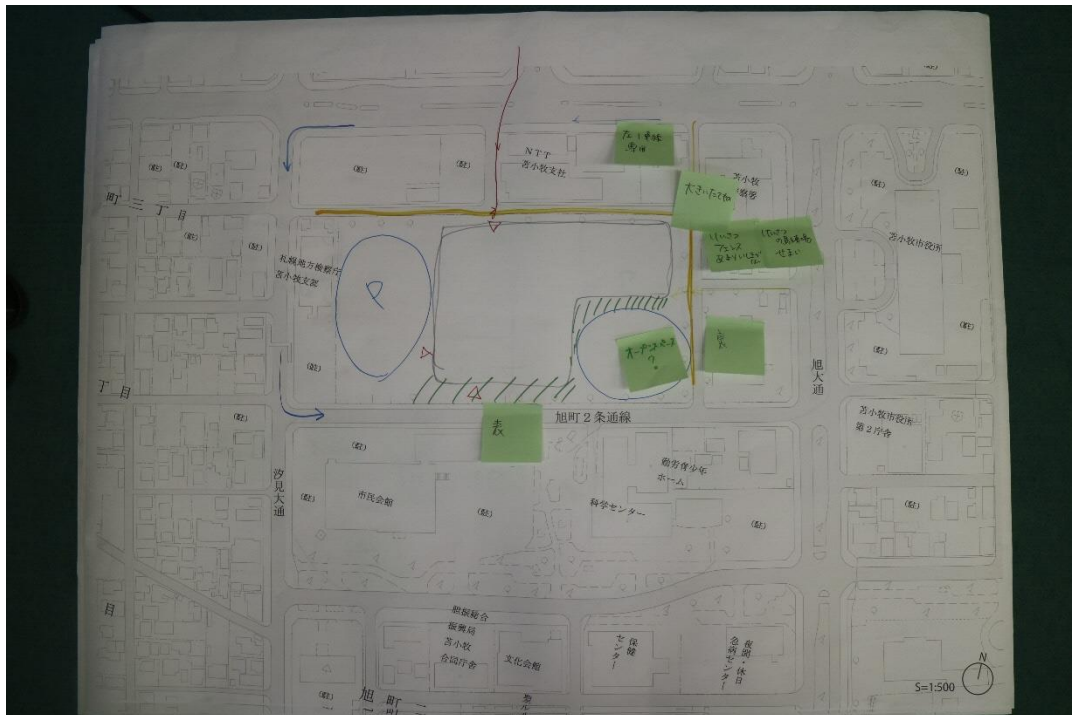
歩行者のアクセスについて

- 敷地西側に並木道を整備し、歩行空間とするのが良いのではないかと。

建物について

- これまでの議論を踏まえると、駐車場を東側に配置し、北側にバックヤードを持つ建物の配置になるだろう。

案 2



一般車のアクセスについて

- 札幌方面から市民会館方面へ左折するアクセスは、左折専用レーンがあるため、現状でもかなりスムーズである。

駐車場について

- 駐車場を両方向からのアクセスに対応できるように、東西に分けて配置するのはどうか。
→駐車場の間に建物が配置されるアイデアになるだろう。
- まずは必要な駐車台数をきちんと確保した駐車場の整備が必要だと思う。
→大規模な整備をする場合、市民ホールなどのみの駐車場ではなく近隣の施設と併用した使い方もあるのではないかと。あるいは立体駐車場も必要になるだろう。
→現警察の駐車場が狭いので、市役所に駐車して歩いて警察に行くという現状もみられる。
→面積について正確におさえると、少なくとも現市民会館の駐車場面積は確保できる。駐車場の面積拡大を最優先にするならば、建物をブロックで積んでしまえば比較的簡単に確保で

きる。しかし、これまでの検討経緯からオープンスペースをどう確保するのか、市民が気楽に立ち寄れる施設にするにはどうすればよいかという観点で検討したい。

バックヤードについて

- ・ 東小学校北側は大きい建物があるからやはり裏の扱いではないか。

オープンスペースについて

- ・ この案では、オープンスペースは基本的に駐車場になるだろう。駐車場のオープンスペースとして使うアイデアも出ていたように、オープンスペースが必ずしも緑地とは限らないのではないか。
- ・ 東側にオープンスペースがあると、役所からのアクセスは向上すると思う。
- ・ 西側の駐車場をオープンスペースとして使うことを考えると、周辺が建物の裏側なのでオープンスペースとしては殺風景になると思う。

周辺環境について

- ・ 東側に建物があると警察署が近くなるので、子ども達が悪さをしなくなるなどの効果があるのかもしれない。
→現状では、警察署との境界にはフェンスが立っており、東小学校側はあまり見守られていないようなイメージがある。

案3



歩行者のアクセス・オープンスペースについて

- ・ 現東小学校敷地、現市民会館、科学センターなどをつなぐ回遊性のある大規模な遊歩道があっても良いのではないかな。
- ・ 海岸沿いには子ども達が走り回れるスペースがあったり、図書館側に大きな緑地空間があったりするの、歩くだけのスペースに需要があるのだろうか。
→図書館側の緑地とはまた違った役割の空間を考える必要があるだろう。

バックヤードについて

- ・ 敷地西側は、周辺の建物が背を向いており、また道も狭く暗い印象がある。
- ・ →建物を西側に寄せて配置し、西側一面をバックヤードとして使うアイデアが考えられるだろう。

建物について

- ・ 公園規模のオープンスペースを設けるのか、芝生を敷くくらいの規模のオープンスペースを設けるのかでも検討に差が出るように思う。例えば、ロビーなど屋内の共用空間を充実させることを考えると外部のオープンスペースは大規模に設けなくても良いようにも考えられる。
- ・ オープンスペースに関しては、冬場の寒さや降雪を考慮すると、建物内部を通り抜けられるロビースペースを大々的に設けるのも良いのではないかな。
- ・ 交通安全センターや市役所の利用者がアクセスしやすいようなロビースペースがあると良いと思う。
- ・ 新しい施設と市役所が地下でつながっており、札幌の地下歩行空間のようになると良いのではないかな。